

研究大学強化促進事業
研究アウトリーチコンテンツ作成支援

2021年度 研究ポンチ絵作成コンサルティング支援 募集要項

【概要】

本学では、研究大学強化促進事業において、“世界の頭脳が行き交う大学”を目指す姿として、多様な研究人材が集う研究環境の実現を目指しています。そこでダイバーシティ研究環境推進室では、国際共同研究、異分野融合、産学連携等、本学女性研究者と他者との連携を促進することを目的に、特定の専門分野以外の研究者に自身の研究の魅力を効果的にアピールするための“研究ポンチ絵作成コンサルティング支援”を実施いたします。

【支援内容】

研究者が作成した研究ポンチ絵に対する、コンサルタント（科学技術コミュニケーション専門家）による指導・コンサルティングの機会を提供します。1回1時間のオンライン面談を2回実施、またコンサルティングにかかる期間はおよそ1か月を想定しています。

研究ポンチ絵とは、研究概要やコンセプトを1枚の図として示したものを指します。研究要旨図、ウェブサイトでの研究紹介図、申請書類等における研究概要図等が該当します。

<支援の流れ>

- ① 申請書類一式を Ree-D に提出
- ② Ree-D にて採否を決定し申請者に通知
- ③ Ree-D からコンサルタントに申請者情報を提供
- ④ 申請者とコンサルタントとのオンライン面談の日程調整
- ⑤ オンライン面談1：支援のゴール設定及び提出された研究ポンチ絵に対するコンサルティング
- ⑥ コンサルティングを踏まえて申請者本人によるブラッシュアップ
- ⑦ オンライン面談2：ブラッシュアップ後の研究ポンチ絵に対する検討など

【支援対象者】

以下の要件をすべて満たす者を支援対象とします。

- ・ 本学に所属する女性の教員（准教授、講師、助教（特任教員でこれらの職層の者も含む））および研究員（博士研究員・学術研究員等、教員以外の立場で雇用されている者）であること
- ・ 国際共同研究、異分野融合研究、産学連携等に向けて、多様な他者との連携を行っているまたは将来行う意思があること
- ・ 研究ポンチ絵（A4サイズ、1枚）を作成し提出できること
- ・ 提出書類一式をコンサルタントに提供することに同意できること
- ・ コンサルタントと日本語でコミュニケーションがとれること

【支援件数】

3 件を予定

【申請方法】

所定の申請書、支援を希望する研究ポンチ絵を、ダイバーシティ研究環境推進室宛に電子メールにて提出してください。

メール送信先：reed@synfoster.hokudai.ac.jp

最終締め切り 2021 年 12 月 10 日（2022 年 2 月末日までにコンサルティングを完了すること）

ただし、予定の支援件数に達した場合には募集を終了します。

【審査方法】

申請者より提出された書類に基づき、ダイバーシティ研究環境推進室にて審査を行い、採否を決定します。申請書の受理連絡後、2 週間以内に採択可否を連絡します。

【支援を受けた場合の義務】

- ・ 支援終了後から 1 か月以内に、所定様式の報告書を提出してください。
- ・ 当該年度末に、ポンチ絵の利用状況等調査を行います。
- ・ Ree-D が主催するシンポジウム、イベント、セミナー等への積極的な参加をお願いします。また、将来の支援説明会等において、支援利用についての発表や文章の提出をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

申請書等の提出先・お問合せ先：

北海道大学人材育成本部 ダイバーシティ研究環境推進室

電話：011-706-3625

メール：reed@synfoster.hokudai.ac.jp